



Interactive
Training in
Communication
-Japan

ITC-J 第 39 期

第 3 号



目 次

第 39 期テーマ	・ ・ ・	1
ITC-J 会長メッセージ	・ ・ ・	2
ITC-J 第 39 期役員・委員会からのメッセージ	・ ・ ・	3~4
ITC-J 第 39 期役員・委員会年間報告	・ ・ ・	5~9
ITC-J それぞれのステイホーム	・ ・ ・	10~11
言葉に思いを込めて	・ ・ ・	12~15
ITC-J 第 39 期年次報告	・ ・ ・	16~17
ITC-J 第 40 期会長 就任挨拶・大会案内	・ ・ ・	18~19
記念例会報告	・ ・ ・	20~21
ITC-J 助成金事業報告	・ ・ ・	21
ITC-J 年次大会講演	・ ・ ・	22
年次大会観光ツアーに行ってみた	・ ・ ・	23
表紙について・編集後記	・ ・ ・	24
ITC-J 宣誓 ITC-J 声明文	・ ・ ・	25



ITC-J 第 39 期 テーマ

2020 — 2021

「再生と多様性を求めて」

ITC-J 第 39 期 会長からのメッセージ



再生と多様性を求めて

ITC-J 第 39 期会長 海老原あかね

今期はオンライン年次大会を中止と致しましたが、7 月には「ITC-J 第 39 期オンライン年次大会 誌上報告」という形で会員の皆様にお届けする事ができ、今できる事をできる形という事を理念として今期進んで参りましたので、良い結果を得たと思っております。

今期はコロナ禍の中始まりコロナ禍の中終わりました。この様な中にあり、各カウンスル会長の皆様とは Zoom 会議で多くの会長会を持ちコミュニケーションをとることが出来たと思っておりますが、クラブの解散が 4 クラブある中、カウンスル会長より会員の退会、クラブの解散などについて、議案として出される事がなかったのが少し残念でした。

多様性を以って活動していく事は難しい事ではありますが、可能性は十分あると思います。しかしながら再生となりますと、どうでしょうか、今の状態では不可能に近いような絶望感さえ抱いております。理由は簡単です。先ず人を陥れる嘘を平気で言う。次に恥も外聞もなく裏工作をする。そして気持ちが悪くなるほどの悪意に満ちたメールを送信する。そしてこの悪質な情報を楽しみ、まるで安物の週刊誌でも読んでいるかのような感覚の会員がいるという事です。勿論、正常な判断でこの異常なメールを、読むこともなく、削除する会員が多くいらっしゃることも事実ですが、悲しい事に、悪意を持っている方は声が大きく、行動力があるのです。この様な方々が、異口同音に ITC-J が大好きであり、愛しているとさえ言われても、確実に ITC-J は蝕まれ、ITC-J の伝統である「接する時は敬意を以って、優雅な言葉を使いコミュニケーションをとる」という一番大事な事が抜け落ちてしまっているように思います。そうなりますと、再生などという事は程遠く、違う方向へ加速度が増しているように感じます。

今一度、ITC-J の伝統であり本質を大事に思い、勇気をもって正しい方向へ動き出す最後のチャンスではないでしょうか。私が入会したころは、素敵な先輩を見て「私もあの方のような 70 代 80 代になりたい」と思っていました。勿論今も素敵な先輩は多くいらっしゃいます。しかし目立ってしまう先輩は「私はあの人のような 70 代 80 代にはなりたくない」と思うばかりで、とても残念です。来期は名古屋の地で 40 周年を迎えます。再生をするまたとない場所かと思えます。来期の役員の皆様にエールを送ると共に、今期支えて頂きました心ある会員の皆様に感謝申し上げます。有難うございました。

ITC-J 第 39 期 役員・委員会からのメッセージ

私たちは言葉を愛し、優雅に且つ流暢にそれを用いる

第一副会長 三木 千春

これは 1940 年に採択された ITC のモットーです。私はこの言葉に初めて接したとき、なんと上品な会なのかと身が引き締まる思いがしたのを覚えています。39 期はコロナで始まり、収束を見ないまま終えようとしています。コロナ禍で人々の心がギスギスしたのでしょうか、個人名を挙げての誹謗中傷や事実でないことをさも事実のようにふれて回るといったことが起こりました。長年コミュニケーションを学んでこられた会員の方はさぞ驚かれたことと思います。「正しいけれど冷たいこと、間違っているけれど温かいこと」これは私が人生の指針としている、ある教育者の言葉です。大きく外れることがない限り、思いやりを持っておおらかに見守っていくという事だと思っています。自分の主張のみを声高に主張する会であっては、誰も居場所がなくなり新入会員を迎えることも難しいと思います。

プログラム・教育委員長として委員の皆様本当に助けて頂き、掛けて頂く「言葉」で感激の涙を流しました。「言葉」は人の心を傷つけますが、温かくもします。だからこそ「言葉を愛する ITC-J 会員」として今後は自分自身の発する言葉がどのような色を帯びているかを、敏感に感じながら過ごしていきたいと思っています。

コロナ禍の中の一年

第二副会長 播磨由美子

会員委員会の活動は求めれば限りはありません。移動が制限されるなか今期は期首から現状を受け入れ、現下においてできることに集中し、足元に目を向けて会員同士の繋がりを、と呼び掛けました。地味ではあっても来期への飛躍の準備期間と捉え、まず基本のクラブの充実とカウンスル活動を支援することとし、クラブにはオンラインで繋がることを勧めて参りました。現在は殆どのクラブは Zoom などのオンラインを活用した例会を持たれています。ただ、対面でないことで伝えきれないもどかしさも感じられますが、Zoom を用いた記念例会やカウンスル会合を見事に開催された実例は、よいお手本ではないでしょうか。中でも永年継続会員表彰状作成にあたっては、これまでの個々の喜び、悲しみ、祈り、苦しみなどご本人の人生の一部を思い巡らせ、胸が熱くなる思いがいたしました。また折々に寄せられるカウンスル、クラブ会員委員長の方々のメールのひと言に励まされて参りました。立ちほだかるコロナ禍という大きな壁を前に思いっきり身を屈めることによって、本当に大事なことは何かに気づかされた一年でした。カウンスル、クラブ、そして皆様のご協力に感謝申し上げます。

役員としての思い

書記 興梶美和

1 年前の 6 月 4 日の第 1 回役員会から既に 1 年が経過しました。この間 次から次へと問題が起こり、またコロナ状況も目まぐるしく変化しました。第 1 回役員会時には コロナ状況によってはオンラインによる大会も有り得ると検討していました。オンラインによる月 1 回のカウンスル会長会が開催されたのですが、負担の問題もあり、12 月 19 日の第 5 回で中止されました。一方 コロナ感染状況は一進一退の繰り返しであり、年次大会はどのような形式が良いのなかなか決定できない状況にありました。その間プログラム・教育委員会が教育マニュアルを発行しました。3 月 22 日の役員会で諸般の事情を鑑み 1 日のオンライン大会と決定しました。最少人数で行うことを考え、役員会が中心となり、ホテルと関係業者と相談の上計画することとなりました。講師は東京より来られるのですが、新幹線でのクラスター問題はなかったため、この点について危惧はしませんでしたし、今でも正しかったと思っています。コロナ禍であっても、ITC-J らしく 新しい試みとして会員全員参加のもとライブでオンライン配信による年次大会開催の思いが 過半数を超える会員に伝わったことは確かな手ごたえとなりました。振り返ってこの 1 年は兎走鳥飛の 1 年でした。

ITC-J 第 39 期 役員・委員会からのメッセージ

一年間をふり返って

会計 和田晴子

一年前、ITC-J 会計という役職を受けるにあたり「会員の皆様と団結して、与えられた役を全うしたい」と決意をしました。

でも、細かい煩雑な処理に私に対応できるかどうか不安が大きかったのは確かです。いつも片手に前期会計のファイル置き、数字とにらめっこしながら書類を作成しました。

会計という役職をさせていただいたおかげで、私は次のようなことを学びました。

- ・お金の流れを通じて ITC-J の全体像を把握することが出来ました。
- ・全国のカウンシル会計・クラブ会計の方との繋がりが出来、仲間意識が出来ました。
- ・私自身会計処理を通じて、エクセルにチャレンジすることも出来ました。

一年間の皆様のご協力に心より感謝しています。

ITC-J 会則第 8 条 8.2.2. 編集者は ITC-J 会長の監督の下に ITC-J 会報を編集する

編集者 小松利香子

監督とは見張ったり、指示をしたりして取り締まること、**助言**とは傍らから言葉を添え助けること、**忠告**とは人の過ち、欠点等を指摘し、それを直したりやめたりするように進めることと国語辞典に明記されている。

コロナ禍にあって対面での例会、会合を行うこと自体が個人の問題ではなく社会全体に大きな影響を与えマナー違反のような自粛ムードでした。そんな状況下で ITC-J 会員には ITC-J との繋がりを感じてもらいたい、少しでも会員が孤独になることがないようにという会長の指示がありました。そこで会報誌を全会員の自宅への郵送、その郵送費の捻出のためネット印刷で低価格での印刷を試みることにしました。初めてのことで不安でいっぱいでしたので、自費で冊子のネット印刷の練習をしました。その他にも多くのチャレンジをする動機を頂いたことに感謝しています。

さらに、皆様にいろいろな原稿をお願いし、皆様が快く原稿を書いてくださることがどんなにうれしいことかを実感しました。お一人お一人の原稿にどれほど感謝したことでしょう。

また、わたくし自身も体調を崩したりと変化がありました。対応できないときには、いろいろな方がかわって助けてくださいました。そして今もこの第 3 号の作成に当たり、やはり助けてくださる方があります。東日本大震災から政府は「自助・共助・公助」を説いていますが、コロナ禍での ITC-J の活動にこの「共助」ともに助け合うという言葉をひしひしとかみしめた次第でした。

1 年間の皆様のご協力に心から感謝しています。ありがとうございました。

スピーチコンテストは必ず行うとの会長方針のもとで

スピーチコンテスト委員長 井上明子

今年度は年次大会開催が、対面・オンラインのどちらになるかわからないまま始まりました。しかしスピーチコンテストは必ず行うとの会長方針のもと、公平性に最大の重点を置き、準備をして参りました。4 月 10 日に年次大会のオンライン開催が決定し、ITC-J が今までに経験したことのない、DVD による審査に決まりました。クラブ、カウンシルのスピーチコンテスト委員会の皆様方には大変なお手数をおかけしたと存じます。最終的に専門家にも相談し、5 月 15 日までに各カウンシルから送っていただいた DVD を USB にコピーしました。それを審査員にお送りし、審査結果と講評を 6 月 10 日までに委員長まで送っていただきました。6 月 14 日に委員長と委員 2 名の立会いのもと開票・集計を行い、結果は誌上報告冊子に掲載いたしました。トロフィー・賞状・参加賞は各コンテストにお送りしました。また、ウェブサイト委員会のご協力、ITC-J ホームページにコンテストのスピーチを載せていただきました。会員の皆様には、対面ではありませんが、個性豊かな素晴らしいスピーチをご覧いただけたことと思います。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。来期は対面でのスピーチが行われることを心からお祈りしています。

役員年間報告

第一副会長

三木 千春

1. プログラム・教育委員会は ITC-J 会則に規定された下記の 2 点に則り活動した。
 - ① ITC-J 内各レベルのプログラムと教育の向上を援助する。
 - ② 年次大会のプログラムおよび教育の企画に責任を有する。
2. 今期はコロナ禍のためサポートビューロー派遣が困難であった。
3. プログラムの充実に役立ててもらえるよう「教育マニュアル」を作成し、クラブに送付した。
4. オンライン年次大会のプログラム等の企画を行ったが中止となった。
5. 委員会は委員長と 5 名の委員、計 6 名で構成され、委員会は 12 回すべて Zoom 会議で行った。
6. 「第 39 期オンライン年次大会 誌上報告」冊子を作成し、全会員に個別に郵送した。

第二副会長

播磨 由美子

1. 今期、8 カウンシル、60 クラブ会員数 790 名でスタートした。

7 月 10 日現在 60 クラブ、新入会員 11 名、退会者 9 名、会員数 792 名である。(重複 39 名含まず)
2. 今期は期首からコロナ禍により移動が困難になることが予想されたため、会員委員会は主に近隣の会員とし 5 名で編成した。テーマ「今こそ、心で繋がるう」のもと、委員会は対面と Zoom またメールで開催した。
3. リーフレットと名刺を作成しウェブサイトに掲載した。新入会員には歓迎の、そのクラブには副会長・第二副会長に新入会員へのケアとサポート依頼のカードを送付した。
4. 3 つのカウンシルの会合に出席した。期首から Zoom をはじめとする online による会合や例会を勧め、感染拡大中の 2 つのカウンシルには Zoom を用いた会合に出席できた。
5. 公式訪問者としてカウンシル No.3 を訪問し、報告書を提出した。
6. 年次大会が online での開催になったため継続会員の表彰状は個人宛に郵送することとし大会冊子に表彰者一覧表を掲載した。
 - ・ 50 年継続会員 1 名、40 年継続会員 5 名、30 年継続会員 20 名、20 年継続会員 21 名
 - ・ 40 年皆勤賞 1 名、30 年皆勤賞 1 名、20 年皆勤賞 1 名
 - ・ 新入会員最多クラブ 3 クラブ
 - ・ 新入会員最多紹介者 2 名
7. 第 39 期新入会員の入会年月日を引継ぎ USB に収録した。
8. 第 39 期会員名簿と手元資料の相違を確認するため、在籍者の入会年月および移籍年月の調査をクラブに依頼した。確認後結果を USB に収録する。

会 計

和田 晴子

1. 役員会の承認を得て収支を管理し、監査のための帳簿記録を正確に行った。
2. ITC-J 役員会に出席し、会計報告書、役員会出席記録、会員状況一覧表、物品売上表 4 種の書類を提出した。
3. 役員会終了後、予算・財務委員長に会計報告、予算執行状況表を送信した。
4. 入退会・会員移動など、クラブから送信された書類を纏め、会員状況を把握した。
5. 役員会通信において、新入会員・退会者名、役員変更などの会員情報を報告した。
6. 事務委員長が管理している物品売上の本会計への振り込みを確認し、委員長に報告した。

7. 「ITC-J 次年度継続年会費のお願い」を配信し、第 40 期年会費の徴収をした。
8. 会計監査委員会による中間監査(2021.1.7)を受けた。8 月初旬に最終の監査を受ける予定。

編集者

小松 利香子

1. ITC-J 会則に則り、会報を 3 回発行
第 1 号は 2020 年 9 月 16 日発行、第 2 号は 2021 年 2 月 2 日発行し全会員へ郵送。
第 3 号は 2021 年 7 月発行、全会員へ郵送予定である。
2. 当初掲げていた大きなミッションを達成した。
*経費削減のため直接入稿のネット印刷で作成する。
*会員お一人お一人の自宅に会報誌を郵送し ITC-J の学びをつたえる。
3. 第 3 号はコロナパンデミックの混乱のなかにあって、年次大会という ITC-J 全会員の学びの場をこれからの新しいコロナ後の世の中にも対応できる様式の大会として開催されたオンライン大会の様子をビジュアルでお届けする予定であったが中止のため急遽掲載内容を変更した。
4. 編集会議をオンラインで 5 回行った。

指名委員会年間報告

委員長 大原 慶子

1. 39 期指名委員会は会則に則って 2021-2022 年を任期とする次期役員 5 名、次期指名委員候補者 8 名の指名を行い、各クラブへ指名者名簿を提出した。
2. オンライン年次大会開催に伴い、第 40 期追加指名の有無を各クラブに依頼したが、5 月 5 日までに追加指名はなかった。
3. 2020 年 10 月 24 日にメールにて指名委員会の方向性を確認した。2021 年 2 月 20 日、委員全員出席の下、Zoom による第 1 回委員会を開催し、その後はメールによる委員会を開催した。
5. 指名を受けてくださいました 13 名の候補者の皆さん、また積極的に役員及び指名委員候補者を推薦くださいましたクラブ会員の皆様に心よりお礼申し上げます。
6. 次期指名委員候補者につきましては、クラブからの候補者推薦が無かったため、締切後、各カウンスル会長に依頼し候補者の推薦に多大なご尽力をいただきました。感謝申し上げます。

常任委員会年間報告

会計監査委員会

委員長 佐藤 睦子

1. 2021 年 1 月 7 日、佐藤睦子、時光育子、和田晴子会計が出席し前期の中間監査を行った。
2. 2021 年 8 月 5 日までに後期の会計監査を行い会長に報告する。

予算・財務委員会

委員長 山中 恵枝

1. 年度初めに各役員、常任・特別委員長に希望予算額の提出を要請した。
2. 通信委員会にて予算案を検討した。
3. 会長方針のもと ITC-J 第 39 期予算案を作成し、役員会に提出した。
役員会で承認された予算書は、ITC-J 会報 1 号に掲載した。
4. 役員会通信 No.3 にて科目変更をした。

5. 会計より毎月予算執行状況の報告を受け、確認した。
6. 会計より中間決算書を受領した。
7. 前期終了後、各役員、常任・特別委員長に補正予算に関する要請の有無を確認し全ての役員、委員長から補正予算無しの報告をうけた。

会則・決議委員会

委員長 中村 由紀子

1. ITC-J 会則 11.2.3.a.に則り、会則・細則修正案及び決議案を 2020 年 8 月 1 日 ITC-J 第 39 期役員会通信 No.1 にて 2021 年 4 月 1 日までに各カウンスル・クラブに提出を要請した。
2. ITC-J 年次大会 90 日前までに芦屋クラブ修正案 8 件、ITC-J 役員会修正案 9 件、ITC-J 会則・決議委員会修正案 5 件、(提出順) 合計修正案 22 件を受領した。その後、修正案を 13 件に精査調整した。
3. ITC-J 会則 11.2.3.c.に基づき、年次大会 60 日前に会則・決議委員会より審議されるべき会則修正案は、4 月 26 日 ITC-J 役員会に提出し、4 月 28 日クラブへ配信された。
4. 会則・決議委員会は Zoom 委員会 6 回、役員会との Zoom 委員会 2 回、その他通信による意見交換等を例年以上多数行った。
5. 2 点の会則修正案が採択されました。
今期提出された会則修正案 12・13 は可決され採択された。
よって、各クラブ会則第 3 条 3.2.正会員の自動修正をお願い致します

大会準備委員会

委員長 萩原 貴子

1. ITC-J 第 39 期海老原会長より委員長・委員の任命書が交付された。
2. 準備委員会を 8 回 (Zoom 会議)、試食会を 1 回行った。
3. 会報 1 号、2 号に年次大会案内、役員会通信に計 7 回報告書を掲載した。
4. カウンスル No.8 第 1 回会合 (Zoom 会議)、No.6 第 1 回会合、No.3 第 1 回会合、No.7 第 1 回会合に出席し、年次大会案内を行った。
5. 2021 年 4 月 10 日、コロナ禍のために集会ではなくオンライン大会となった。

所感：大会準備委員会第 1 回 (Zoom 会議) は各委員長のみ出席で行ったので、第 2 回は全員参加を呼びかけ、神戸ポートピアホテル担当者と打ち合わせし準備したが、コロナ禍のため 4 月 10 日に集会ではなくオンライン大会に決定された。各委員長は各々お役を全うする決意のもと、ゴールプランを作成し準備をしてきただけに、残念な気持ちは否めない。

教育資料委員会

委員長 葛谷 美紀子

1. 2020 年 8 月 1 日に新たな資料として次の 4 種を作成した。
ITC-J ウェブサイト会員専用ページ「資料」→「教育資料委員会」→「第 39 期教育資料」に掲載されている。
 - ①「ストーリーテリング」プレゼンテーションなどで高い効果を発揮する「ストーリー」で伝える手法。
 - ②「コミュニケーションスキル・プログラム (シナリオ付き)」の紹介
この組織の目的であるコミュニケーションスキルを磨くためのあれこれ。
 - ③「メタ思考」物事を一つ上の視点で俯瞰して思考することを学ぶ。
 - ④「オンライン例会 (会合)」リモート会合入門として、注意点やプログラムアイデアなど。

選挙委員会

委員長 下手 素子

1. 4月20日、会長より ITC-J 第40期役員選挙、指名委員選挙、追加指名の提出方法についての文書が全クラブへ送付された。
2. 選挙委員会は、2回のメール委員会を開催した。
3. 大原慶子指名委員長から次期役員及び次期指名委員の追加指名なしの報告を受け、役員会通信 No.10 に指名委員の投票依頼を掲載し、投票用紙を添付した。郵便による選挙を行う。締め切りを6月10日とした。
4. 選挙結果については、7月1日オンライン年次大会において報告をする予定である。

スピーチコンテスト委員会

委員長 井上 明子

1. スピーチコンテスト委員会は、海老原会長の「コロナ禍で状況がどう変わるかわからないが、年次大会は勿論のこと、スピーチコンテストも是非開催したい」との表明で、対面における年次大会とオンライン年次大会との両方を見据えて、試行錯誤してきました。
2. 2020年8月25日に「第39期スピーチコンテスト規則と任務」をホームページに掲載しました。
3. 委員会は8回開催しました。
4. 各カウンスル・クラブの委員会の皆様にご協力いただき、対面や Zoom での各レベル会合を経て、オンライン年次大会でのスピーチコンテストとなりました。

ウェブサイト委員会

委員長 田中 和美

1. ITC-J のドメインと各カウンスルやクラブのサブドメイン及びサーバーの管理を行った。
2. ITC-J 会長の依頼により ITC-J 第39期役員会通信、ITC-J 会報を、委員会の依頼により各種資料をウェブサイトに掲載した。
3. 新型コロナウイルス感染拡大の影響で各カウンスル会合やクラブ周年行事の変更、中止についてのお知らせを速やかに掲載するようにした。

特別委員会年間報告

事務委員会

委員長 岩元 智子

今期は新しく事務委員会が立ち上がりました。

コロナ対策もあり、昨年までのシステムとは違い、資料、物品の販売は各クラブと直接販売となりましたが、各クラブはきちんと手順通り対応して下さいました。感謝申し上げます。

1. 会員のデータを管理した。
2. 新入会員のメンバーズカードを作成した。
3. 資料・物品の注文、販売を行った。
4. ロスターの作成、販売を行う。(8月9日に処理する)
5. 事務委員会を1回開催した。
6. 資料、物品販売の締切を6月30日(水)とした。

1. 2021年2月3日 「年次大会への派遣員氏名報告書のお願い」「派遣員氏名の報告書」「信任状」を ITC-J 第 39 期役員会通信 No.7 に掲載していただき、各クラブ会長へ報告を依頼しました。
2. 4月10日 第 39 期役員会通信 No.9 でコロナ禍により今期はオンライン年次大会とし、7月1日一日のみとするとの知らせがありました。
3. 4月18日 海老原会長と相談の上、未提出の 24 クラブ及び不参加の報告のあった 3 クラブへ再度、提出依頼を送信しました。
4. 5月16日 全 60 クラブより派遣員氏名の報告があり、海老原会長へ「ITC-J 第 39 期オンライン年次大会派遣員・代理人氏名一覧表」及び「カウンスル No.1~No.8 別派遣員・代理人名簿」の計 9 部の書類を提出しました。
不参加クラブはなくなり、ご協力いただき報告くださいました全クラブ会長に感謝いたします。
5. 今期はオンライン大会になるため、派遣員の登録（変更）と役目に変更されました。
 - ① 大会当日、派遣員の会場への出席はありません。よって信任状は不必要と致します。
 - ② クラブで審議された「ITC-J 会則修正案」、「オンライン大会規則」、「オンライン大会プログラム」はそれぞれの提出用紙にクラブ会長及び派遣員連名で署名し、6月10日（木）までに海老原会長へ郵送していただきました。

ライティングコンテスト委員会

今期ライティングコンテスト委員会はテーマを

「ITC-J 会員全員の参加型ライティングコンテスト~出品者も審査員も全員参加 あなたが主役です~」とし、カテゴリーは俳句・川柳・短歌の 3 部門とすることを企画いたしました。

1. 委員会はメール打ち合わせ会 1 回、Zoom 委員会 4 回を開催。
2. 役員会通信 1 号、4 号、7 号、8 号、9 号、10 号に随時このコンテストの趣旨や応募規定、選考方法を掲載、会報誌 1 号、2 号に応募要項を掲載、HP に up しました。
3. 各クラブへご協力をお願いした結果、60 クラブの内 53 クラブから（俳句 18 句、川柳 11 句、短歌 24 首）が届きましたことを、深く感謝申し上げます。
4. 委員会では届いた作品を部門ごとにまとめ、一覧表をクラブに送信。クラブでは全員が審査員として選考に立ち合い、優勝候補作品を部門ごとに 1 作品を選出（自クラブ作品は除く）、ライティング委員会に送信いただきました。
5. このクラブからの選出投票数をもとに、俳句 18 句、川柳 11 句、短歌 24 首の中から部門ごとに優勝者を決定、オンライン年次大会で 3 名の方を優勝者として表彰、各ご自宅へ表彰状と記念品を郵送いたします。
6. 役員会通信 12 号と ITC-J 会報誌 3 号にコンテスト結果を掲載予定。
7. 例会開催もままならない状況の中、クラブ会長の皆様には大変お世話になりました。
委員会一同、深く感謝申し上げます。有難うございました。

ITC-J それぞれの ステイホーム

讚井良子（岡崎クラブ）

単独行動をとるようになった

① 私生活では単独行動をとるようになったことが最大の変化でした。冬から春頃は、家の中の断捨離に励みました。一日4000歩は歩こうと目標を立て、家の近くの遊歩道などを インカムつけて、誰もいない時には大きな声で思いきり歌いながらのウォーキング。ウグイスの鳴き声や満開の桜、若葉の頃、田植えなど 自然に触れながら、空気の綺麗なコースを選んで歩きました。

もう一つ、私の最大の気分転換は映画鑑賞ですが、一人で70本以上鑑賞していました。そうなのです
・・・一日中ステイホームしていませんでした。

② ITC-J では・・・クラブ例会は数回 ZOOM 例会を開催

しました。今まで、考えたこともなかった ZOOM での例会は

ある意味新鮮でした。これを機に ZOOM にもチャレンジしていきたいです。



2つのステイホーム

正明裕子（御影クラブ）

この度のコロナ禍の中、主人の入院があり、静養を兼ねてではありますが、月の半分を、28年通っている我が家の小さな山荘に出掛けることが多くなりました。行くたびにお掃除と片付けをしなければならぬため、私、主婦としては、年のせいもあり、疲れる生活でもあるのですが、何物にも代えがたい自然、美味しい空気、水、野菜、果物を堪能することができます。

また、来るのを待っていてくださる家族同然の隣人との交流も楽しみの一つです。デッキで優しい風に抱かれ、リスや野鳥たち、たまに見かける鹿の姿に触れ、日常の喧騒から解放され、ゆったりした時間が流れていきます。



留守中の我が家の心配は一つだけ！花達が大丈夫かな？近くの兄弟の嫁や、近所の友人達の好意に頼ってきました。家では1年、狭い庭に、四季の花達が見れるようにしています。さすがに夏の水やりの世話にはクーラーのいない生活を送らせてもらっている事に、心苦しく思っています。ただただ申し訳なく。私達夫婦も6時間も掛けて「あと何年行けるのかな？」と思う年になりました。

でんでん虫を見習って

村山紀子（岡山クラブ）

コロナ禍で自粛生活の時間を生かそうと4つの目標を立てました。

1. ピアノ練習
2. 読書
3. ガーデニング
4. 断捨離

ピアノは幼少期から趣味で弾いています。

私のグランドピアノはすこぶる上等でドイツ製のシュタイングレイバーです。

ピアノに恥じない演奏をするには寿命が足りません。

2. 読書はコロナ禍で図書館に通えなくなりスマホでdブックを読んでいます。瞬時に届くので欲望が満たされます。

3. ガーデンは力及ばず庭師さん頼みになりました

- 4.断捨離は寝具、書籍、写真、キッチン用品などはうまくいきました。

衣類はブランドもんが捨てられず古着ブティックに持ち込みました。

「査定をするので1週間後に来て下さい」とのこと。行ってみるとお店は廃業となり連絡先もわからず。早くコロナが収束してこれ以上廃業の危機に合わないことを祈るのみです。

でんでん虫を見習って目標達成に向かって粘り強く努力します。



ITC-J それぞれの ステイホーム

田中和美（大阪クラブ）

船で大海原での釣りを自由に楽しみたい

昨年3月頃よりコロナ禍が始まり、未だ自粛が続いています。例年ですと ITC-J の活動で他クラブ、他カウンスルを訪問したり、他府県で趣味の会をしたり、東京に孫たちを訪ねたりと慌ただしく活動していましたが、全くよそに出かけることがなくなりました。お休みは家で読書したり、ビデオを見たり、近くを散歩する日々が続きました。たまたま5月のお天気の良い日曜日に、ずっと家にいるよりはましかと、和歌山の加太まで投げ釣りでキスを釣りに出かけました。以前から度々釣りに誘われていましたが、竿の先をひたすら、じいーっと眺めているだけというのは、私の症には合わないと敬遠していました。しかし、実際行ってみますと、青い空に碧い海、広々とした景色の中、心が晴れ晴れとし、釣り糸を思いっきり遠くに投げ入れるのも気持ち良く、すっかりはまってしまいました。コロナ禍が収まったら、船で大海原での釣りを自由に楽しみたいです。それまで新しいリールの使い方をマスターしよう！



佐野千賀子（東京クラブ）

COVID-19 のためにできるようになったこと

出かけてばかりいた私がもう1年半近くも、公共交通機関は利用しておりません。都内に住む次女のところの孫に、東京に出たついでに英語を教えることもできなくなっておりました。でも、ITC-Jのおかげで ZOOM を使えるようになったので、東京の高1と中1の孫2人にも週1のペースで教えることができるようになりました。また、隣に住む長女の家の子孫を含む中学生達のクラスも、電車通学の子たちもいるので感染の危険を避けるために、我が家に来てもらわず、ZOOMでの指導にしました。夜道をよそのお子さんが一人で帰る必要がないので安心です。小学生の英会話のクラスは、ZOOMでするわけにはいきませんので、感染の危険を避けるために、(医師である長女がうるさいので)フェイスシールドをして教えています。この1年、ZOOMをするためのパソコンとフェイスシールドは大事なツールになりました。コロナ禍が終息しても、ZOOMにはお世話になることが続きそうです。



ITC-J 第 39 期 言葉に思いを込めて

ITC-J 会長 海老原あかね

好きな言葉 「未来」

未来を変えられると人は簡単に言う。でも違う。
今を変えない限り未来は変わらない。
今、この瞬間だけを考え、全力か、一步でも前へ
出ているのか、その積み重ねでしか自分の未来はつukれない。
今を変えよう！



ITC-J 次期会長 稲葉由利子

会いたくて 何故か会いたい J 会員

今期は次期会長として、海老原会長とともに各カウンスルやクラブを
訪問したいと思っていました。
ところが新型コロナ禍のもと、各レベルの会合もリモートが主流になり、
当然 ITC-J 役員会もリモートで、思いは叶いませんでした。
画面越しでは味わえないコミュニケーションに飢えている
今の私の心境です。



ITC-J 第一副会長 三木千春

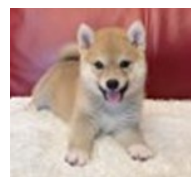
新しい自分を発見

この一年は出かけることもままならず、自宅で自粛の日々でした。
そこで毎月届く可憐な花の刺繍セットを契約し刺繍に没頭しました。
刺繍している間は、頭の中は空っぽです。
このリフレッシュ方法は私にはピッタリで、出来上がった刺繍の小さな額が
20 個になりました。忙しさや不安のなかで、この小さな世界に癒され心を
平穏に保てました。元々刺繍が得意でもなかったのに新しい自分を発見し、この年になってもまだまだ
知らない自分があるのだなと嬉しく思い、今後どんな自分が出てくるか楽しみです。



ITC-J 第二副会長 播磨由美子

考



コロナ感染に覆われた今期はとにかく考えた一年でした。
「全てのことに何一つ無駄はない。知識は与えられないが、知識の種は与えられている。考えよ」この
ことばを噛みしめ、戸惑い悩みながらも今、ここに在ることにも意義はあると信じその都度考え、考え
ました。そんな中、我が家に来た柴犬の子犬「タケル」にリセットしてもらいながら考えぬくことがで
きました。感謝の一年が終わろうとしています。

ITC-J 第 39 期 言葉に思いを込めて

ITC-J 書記 興梶美和

私の思う ITC-J の象徴「紫陽花」

アジサイは多種多様な花が咲き、一度植えれば、年々見事となり、耐寒性、耐暑性が強く、半日陰でも育ち、長い間花が楽しめます。多くの小さい花が集まって一つの大きな花となります。梅雨時のじめじめした時に、変化していく美しい色は万人の慰めになります。色とりどりに、多種多様なアジサイを大きな花器に生けた時に、お互いの美しさを消しあうことなく、引き立てあってどれも美しく見えます。ITC-J の象徴のような花とひそかに思っています。



ITC-J 会計和田晴子

繋

人と繋がっているって嬉しい！



ITC-J 編集者 小松利香子

一隅を照らす

「一隅を照らす」という言葉は伝教大師最澄の書いた『山気学生式』の冒頭の言葉です。自分自身が置かれた場所で、精一杯努力し全力を尽くすことが大事であるという教えです。多様化して複雑化しているだけでなく、コロナパンデミックという社会不安の中でも心穏やかに過ごせたのは、この言葉の力だったかもしれません。「いま」・「ここ」を大切に楽しい気持ちでいたいと思います。



ITC-J 第 39 期 言葉に思いを込めて

カウンスル No.1 会長 奥田小夜子

才能発掘

「才能発掘」をテーマに今期を終えようとしておりますカウンスル No. 1 では、まったく予想外ではありますが、Zoom という新しいツールを使いこなす才能を発掘できたのではないかと感じております。まだまだ発掘途上ではありますが、今後の会員間の交流、情報交換に欠かせないツールとなることは間違いないと確信しております。普通に会合を開くことがどんなに貴重であったか実感した今期でもありました。

カウンスル No.2 会長 高階睦子

丁寧

バタバタ！今日もお出かけ！ギクッ痛い腰！で学びました。丁寧な体の動きの大切さを。茶道の立ち振る舞い、所作は体にも理に叶っているのですね。ついでに料理の器も丁寧に選び菓物を添えて。コロナ自粛で得られた丁寧に使える時間。心身の美しさにも通じますね。ITC-J の活動も美しさは必要ですね。効率だけでは得られない礼儀と言う文化、相手を思いやる言葉や態度がまずありきですね。それなくして ITC-J に先はないと思います。

カウンスル No.3 会長 中井恵俐子

和

「和をもって貴しとなす」聖徳太子の言葉は常に心に思っています。人生での反省を生かし「困難な時こそ大切な人に理解してもらおう。その為には何度も丁寧に話し合う」を実践しました。No.3 の船出は難航しましたが会員・40 周年記念特別委員会・役員との協力の下、40 周年記念会合式典で先輩を敬いお祝いし、第 10 回高校生スピーチコンテスト・第 2 回会合はクラブ代表のスピーチを聴くことができました。皆様に心から感謝いたします。

カウンスル No.4 会長 前田利子

夢なき者に成功なし (吉田松陰)

この言葉には、実は前置きがあり、「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。故に、夢なき者に成功なし」。

松陰先生は、誰でも、何事かをしなければならぬ時は、それらの理想を考え、計画し、更に具体的な行動に移すように考えを進めて、実行することが大切だと。今期コロナ禍での中、この言葉を常に思い起こし、役員会を中心に熟慮計画し、全クラブ会員の皆様の協力も得られ、練習を重ねて計画を実行できました。大切な言葉に支えられ充実した一年でした。

ITC-J 第 39 期 言葉に思いを込めて

カウンスル No.5 会長 宮武和美

苦心惨憺

今期を終えて“あなたにとってのこの1年”はと聞かれましたら、【苦心惨憺】：心を砕いて苦労を重ね困りながらも、あれこれと工夫を凝らす。と思いますが、振り返れば会長としての糧、栄養を授かったのだと感じております。新型コロナウイルス蔓延から始まり、大波を乗り越えながらワクチン接種のまっただなか、今期を終えようとしています。残念ながら、2回とも会合は中止となりましたが、6月、7月と2回のZoom【セミナー】を開催することが出来ました。

今期の「テーマ：翼をひろげて」に基づいて、役員会では、No.5 全員がZoomの使用が出来るように取り組み、努力の結果、各クラブでは状況に応じながら、Zoom例会が開催される様になりました。辛い、苦しい中であっても、仲間と共に進んでいく！！No.5 役員、各クラブ会長も大いに羽ばたき共に頑張ってくださいました。感謝の気持ちでいっぱいです。

カウンスル No.6 会長 目方ミヨ子

コロナよ早く終わってチョウダイ

オリンピックを一ヶ月後に控え、多くの人々は、どのような形であれ無事に迎えることを心から願っていることでしょう。問題は山積です。「コロナよ早く終わってチョウダイ」一個人としてささやかな夢を叶えて頂戴！カウンスル No.6 の会合は、1回開催されましたが、非常事態宣言のため休止となりました。その中で、カウンスルの代表でスピーチコンテストにおいて、スピーチがDVDに納まりました。出来上がりは我田引水で上々と自負しています。希望者の方にDVDをお貸ししております。会合でのスピーチコンテストは叶わなかったのですが、大きな収穫を得ました。ITC-Jのスピーチコンテストの結果は未だなのですが、私達は多くのことを学ぶ事ができました。そして、新たな絆も経験することが出来たのです。

カウンスル No.7 会長 野口美智枝

創意工夫

今期は例年どおりにできない事が沢山ありました。ただ中止にするのではなく、「どうしたらできるのだろうか」と、皆で知恵を出し合い、様々な様式で活動をいたしました。新型コロナウイルス感染予防の為、私達を取り巻く環境は大きく変化しましたが、ITC-Jの活動を通じて学んだ創意工夫や新しいコミュニケーションの手法は、私達の今後の生活にきっと役立つ事でしょう。

カウンスル No.8 会長 関原暁子

現 うつつ

第31期は、年2回会合をオンラインにより開催、会員の総力でお客様をお迎えしました。Zoomは「習うより慣れろ」で準備を重ね、クラブ交流は今まで以上に活発になりました。1年の活動はITC-J大会に臨んで、全国の会員と出会い、そして課題を共に考える場として完結するのですが、昨年に続いて完がなく残念です。カウンスル会長会もオンラインでコミュニケーションを続けましたが、虚しさが残ります。カウンスル活動も仲間と繋がっていたとはいえ、この一年パソコンの前に座って時間が流れ現実、画面の向こうは？ 「・・現(うつつ)の人に向ふがごとく、言葉を交わし。」
謡曲の船弁慶の一節ですが、状況こそ違え現在の気持ちです。



2021 年 7 月 10 日

ITC-J 第 39 期役員会年次報告

(2020 年 8 月 1 日～2021 年 7 月 31 日)

ITC-J 第 39 期役員会は、テーマ「再生と多様性を求めて」のもと

1.組織の合理化

- (1) 事務局の合理化
- (2) 委員会の見直し

2.教育機関としての内容の充実

- (1) 教育マニュアルを発行し、クラブレベルのビジネス部分を統一する。
- (2) ライティングコンテストの実施
- (3) プログラム(アクティブラーニングの手法)を具体的に提示する。

以上の目標を目指して、以下の活動を行った。

1. クラブ数・会員数状況今期 8 カウンسل 60 クラブ 790 名でスタートした。7 月 10 日現在、60 クラブ会員数 792 名、新入会員 11 名、退会者 9 名である。(重複者 39 名含まず)

2. 研修会報告

- (1) カウンسل会長会(Zoom 会議)を 7 月 25 日、9 月 19 日、10 月 17 日、11 月 21 日、12 月 19 日、5 月 16 日と 6 回行った。
- (2) カウンسل運営研修会(CMT)は、稲葉由利子次期会長が、各部門のリーダーから送られた資料を、2021 年 7 月 10 日までに、随時各カウンセル担当者に送信した。

3. 主たる活動

- (1) 役員会は臨時役員会を含め 7 月 31 日まで 23 回開催の予定である。主として Zoom オンライン会議を行った。
- (2) 10 月 16 日各カウンセル会長宛に公式インフォメーションを送信した。また開催されたカウンセル No.3、No.6、No.7、No.8(Zoom 会合)の第 1 回会合に公式訪問を行い、教育として「メタ思考」を行った。
カウンセル No.1、No.2、No.4、No.5 はコロナ禍のため公式訪問は行えなかった。
- (3) ITC-J 会報誌は年 3 回発行とし、第 1 号、第 2 号を各会員宅に郵送した。第 3 号は 7 月に発行し、8 月に各会員宅に届ける予定である。
- (4) ITC-J 役員会通信は毎月配信をする事とし、現在までに臨時号を含めて 13 回配信した。
- (5) 教育資料委員会は 8 月 1 日に新たな資料として、対面での例会ができない場合にも役立つオンラインでの例会方法等の資料を 4 種作成し、ウェブサイトに掲載した。
- (6) 特別委員会として事務委員会とライティングコンテスト委員会を設置した。

- ① 事務委員会は会員のデータの管理、新入会員の ID、パスワードの設定、資料の販売・管理を行った。
- ② ライティングコンテスト委員会は全会員参加型で俳句、川柳、短歌のライティングコンテストを実施した。結果は年次大会当日に発表する予定であったが、オンライン年次大会誌上報告に掲載した。
- (7) 今期はコロナ禍の状況を鑑みて年次大会をオンライン年次大会とし開催予定であった。開催の為、第 39 期オンライン大会規則、第 39 期会則・細則修正案、第 39 期オンライン大会プログラムの採択をクラブに依頼し、審議結果にクラブ会長及び派遣員がサインをし、ITC-J 会長に郵送するよう依頼した。
- (8) ITC-J 次期指名委員のクラブ審議結果はクラブ会長が下手泰子選挙委員長へ郵送することとなった。結果はオンライン年次大会誌上報告に掲載した。
- (9) 今期スピーチコンテストは日本語と英語のコンテストを行った。審査方法は審査員が DVD を視聴し行った。スピーチコンテスト出場者スピーチは ITC-J ホームページに掲載されている。結果はオンライン年次大会誌上報告に掲載した。
- (10) カウンسل No.3 主催「高校生スピーチコンテスト」およびカウンسل No.7 主催「ITC-J のつどい」の助成を行った。
- (11) 2021 年 4 月 10 日、中島由美子会員より「議会法規役員辞任届」を受理した。

ITC-J 第 39 期役員会は、今期テーマ「再生と多様性を求めて」のもと、コロナ禍の中、目標達成のため知恵を出し合い、できることに挑戦し続けた一年であった。教育マニュアルの発行により、教育機関としての再生も目指せた。

ITC-J 第 39 期オンライン年次大会は 2021 年 7 月 1 日(木)の 1 日大会とし、大会テーマ「人と人・縁を結ぶ」のもと、神戸ポートピアホテル南館地下 1 階 ダイヤモンドで、最少人員で集会し オンライン配信で開催予定であったが、オンライン大会プログラム及び大会規則採決の結果が過半数ではあったが、2/3 に満たずオンライン年次大会は開催中止となった。

以上

ITC-J 第 39 期書記 興招美和

2021 年 7 月 15 日 採択



会長就任挨拶

ITC-J 第 40 期会長 稲葉由利子

今期の会長テーマ：「未来につなぐ」

目標：①ゲスト・会員の増員 ②運営の検討 ③40周年記念誌発行

ITC-J 第 40 期会長を務めます稲葉由利子です。役員共々どうぞよろしくお願いいたします。

1949 年日本の地に一つのクラブが誕生し、1982 年 ITC 日本リージョンが設立されました。また、2017 年には ITC-J と名を変えて新しい組織として生まれ変わりましたが、創設時の理念を受け継いでいくことを決議いたしました。日本リージョン設立 40 年、ITC-J 設立 5 年というこの機に、長年引き継いできたこの組織の理念、精神を改めて思い起こしてみたいと思います。下記は創始者であるアーネスティン E. ホワイト女史の就任挨拶の一部です。

「私たちの目的は、自身の行動を改善することです。影響力を高めること、リーダーシップを身に着けること、個人と全体のため、最高の結果を得るために行動をコントロールして指針を与えることです。熱心で、素直で、思いやりがあり、思慮深い女性が一緒になって、お互いに自由に交わりあった時、きっとお互いに学びあうことでしょう。」この崇高な理念を私達はいつも心に刻んでおきたいと思います。又、ホワイト女史は、組織設立にあたり、「この組織は、無限の可能性と女性の歴史と進歩と向上に計り知れない大きな役割を果たすでしょう。」と予見したのです。今日、日本では女性リーダーが世界各国に比べて非常に少ないことが問題になっています。今こそ、ITC-J の存在意義を再確認し未来につなげてまいりたいと思います。第 40 期会長テーマは「未来につなぐ」といたしました。

① ゲスト・会員の増員

ITC-J にとっての財産（宝物）はいったい何でしょう。もちろん一人一人の会員です。日本で最初に設立された名古屋クラブは 28 名の会員（うち日本人 22 名）から出発し、その後会員数は増加し、最高 89 クラブ、1,845 名を達成いたしました。これは先輩たちのたゆまぬ努力と情熱の結晶です。残念なことにクラブ数、会員数は毎年減少しています。私たちは先輩たちの築き上げた財産をどんどん減らしているのです。私たちのすべきことは一つです。40 期は皆様とともに「ゲスト・会員の増員」に真剣に取り組んでまいりたいと思います。この組織の基本はクラブです。クラブはクラブ員のものではありません。クラブのために私たちが所属しているのです。ぜひ例会にゲストを迎えてください。私は 31 年前、初めて名城クラブを訪問した時、スムーズな会の運営や会員の皆さんのスピーチに感心いたしました。しかし一番感動したのは、例会後会員の皆様が親しみをもって声をかけてくださったことです。この魅力的な人たちとご一緒したい、同じ時間を共有したいという思いが入会を決心した理由です。ITC-J の魅力は能率的な会の運営はもちろんのこと、クラブの雰囲気と会員の魅力だと思います。まずはクラブにゲストをお招きいたしましょう。多様性こそが組織を活性化します。今や社会は変化し、バックグラウンドも多種多様です。あなたの周りの人々に声をかけてください。持続可能な組織にするために会員としての使命を今こそ果たし、未来につなげて参りましょう。

② 運営の検討

突然の新型コロナウイルス発生により、人々の行動や考え方や価値観、社会の在り方も変化しました。デジタル化は一気に進みました。「リモート」はルールやマニュアルがある場合はとても能率的に機能します。しかし「リアル」な場で集まるとお互いの雰囲気や安心感があり、アイデアが生まれます。どちらも大切なコミュニケーションの方法です。「リモートとリアル」上手に付き合うことは未来につながると思います。又、例会時間、書類の精査等当たり前に引き継いできた運営方法を各レベルで話し合う時が来ていると思います。ITC-Jに関して言えば、大会の運営も基本に戻って見直す時かもしれません。「未来につなぐ」ために時代に合った運営方法を考えたいと思います。

③ 40周年記念誌発行

10周年、20周年、30周年と10年ごとに記念誌が発刊されております。今期は、40周年記念誌作成のため、特別委員会を設置いたしました。40年の歴史を編纂していただきます。どうぞ楽しみにしてください。

コロナ禍によってITC-J年次大会は第38期、第39期と2期続けて開催することができませんでした。来期こそ皆様が参集して、ITC-Jの40周年を一緒にお祝いできることを祈っております。

ITC-J 第40期 40周年記念年次大会ご案内

大会テーマ 「やっとかめ」

開催日： 2022年6月6日(月)・7日(火)

会 場： 名古屋東急ホテル

〒460-0008 愛知県名古屋市中区4-6-8

TEL 052-251-2411

大会コーディネーター 後藤 絹代 (No.1 錦)

コ・コーディネーター 伊東恵美子 (No.1 東山)

「やっとかめだなも」と笑顔でお出迎え致します。

「お久しぶり」と笑顔でお出かけください。

お待ちしております。

ITC-J 第39期 記念例会・会合報告

ITC-J 名古屋クラブ 70 周年記念祝賀会

カウンスル No.1 名古屋クラブ会長 加藤玲子

2021年7月19日(月)名古屋観光ホテル那古の間で、何度も延期をしていた

「ITC-J 名古屋クラブ 70 周年記念祝賀会」を開催いたしました。

プログラムは午前の部、

豊島知子会員の記念スピーチ「育ち盛りの頃」、

午後は、西村みつ子会員のインタビューで

西川流別格師範西川カーク氏に聞く

「求道者・二つの文化の懸け橋」と題したトーク、

NOSS (にはん・おどり・スポーツ・サイエンス) の指導、

最後にお祝いの舞踊「寿」を披露して頂き、

71年の時を築いた先輩や仲間の会員への感謝を再確認しながら楽しい時間を過ごしました。



今期、福山クラブは 35 周年です

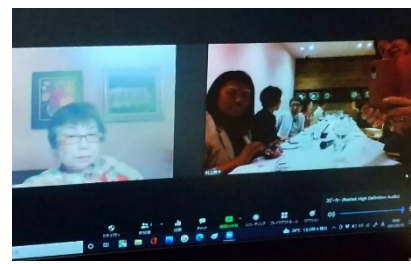
カウンスル No.4 福山クラブ第35期会長 村上敦子

5月に記念例会を計画していましたが、コロナ禍で延期、結局7月15日・16日に開催となりました。

貸し切りレストランでのビジネス、役員交代式、晚餐会、リゾートホテル1泊。

来れない会員も Zoom で繋がり、みんなで35年振り返り、楽しいひと時を過ごしました。閉塞感が漂う中、この記念例会を通して語り合うことの大切さ、わかり合うことの大切さを再確認しました。

長い道のりでしたが、その分心に残る記念例会になりました。



カウンスル No.4 岡山クラブは、 今期 35 周年を迎えました

カウンスル No.4 岡山クラブ会長 繁森明美

今期の初めに4月を記念例会にきめ、1泊バス旅行とか日帰りバス旅行を計画しましたが

コロナ禍の今、会員の気持ちはなかなか定まらず年は明けました。そのうち講師をお迎えしてプログラムでは講演をお願いして「コロナ下なればこそ」のテーマで、

今だからこそ下を向かず、何事もポジティブに考え、上を向いて生きていくことを教えられました。ゲストもお迎えせずの記念例会でしたが、和やか中にも厳粛に行われささやかな幸せを会員一同感じました。



30周年を迎え

カウンスル No.5 堺東クラブ会長 稲次美子

会員の減少でクラブ継続を模索中に新型コロナウイルス感染症が加わり3年。対面での例会ができなくなった昨年からは Zoom 例会実践中です。6人とはいえ、30周年を迎えながら記念例会をしないまま終わるのも残念なので急遽皆で考え、会員の従妹・陶芸作家の西岡みどり先生にマグカップの制作を依頼、また会員子息の稲次啓介税理士に記念講演「成功する相続」を5月例会(Zoom)で開催しました。思いもかけず16人のゲストにご参加頂き思い出に残る楽しい記念例会となり、「新しく前進」出来たような気がします。

第31期堺東クラブ一同



葦崎クラブ 30周年記念例会

カウンスル No.8 葦崎クラブ会長 烏谷まゆみ

葦崎クラブ 30周年記念例会は、2021年6月12日13:30よりオンラインで開催されました。5名の会員は、123名のゲストの皆様から笑顔と勇気をいただき、例会を滞りなく進行することができました。この記念例会がゲストの皆様の交流の場になったとしたら、これ以上の喜びはありません。これまでの諸先輩の皆様、多くの会員の皆様のご指導、ご協力に深く感謝申し上げます。



ITC-J 第39期 助成金 事業

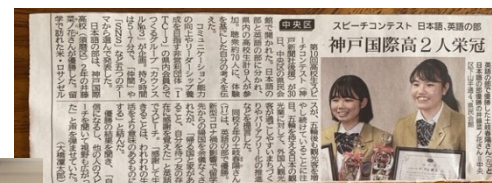
「カウンスル No.3 第10回高校生スピーチコンテストを終えて」

カウンスル No.3 第40期 会員委員長 大和喜代美

2021年3月30日(火)兵庫県民会館10階「福の間」において「第10回高校生スピーチコンテスト」を開催致しました。兵庫県私学連合会、神戸新聞社、ITC-Jの後援を頂き、今回は70名の参加者に5校から9名の高校生の出場者を迎えてのコンテストになりました。優勝は、英語：土岐春陽さん、日本語：井藤菜ノ花さん、ともに神戸国際高等学校の生徒が獲得し、翌日、神戸新聞朝刊に満面の笑顔の二人の写真と共に ITC-J の活動についての掲載がありました。

また今年、月刊「神戸っ子」5月号にも掲載されました。

ITC-J の力で社会に貢献できる活動として、高校生スピーチコンテストの開催に携わることが出来、貴重な体験をさせて頂きました。ご協力頂きました、すべての皆様に心より御礼を申し上げます。



「第7回 ITC-J のつどいを終えて」

カウンスル No.7 第二副会長 仁科悦子

「ITC-J のつどい」は、カウンスル No.7 独自の企画で、今回で7回目になります。新型コロナウイルス感染予防の為、対面での開催は中止しましたが、講師のフリーアナウンサー中岡みずえ様のお話をビデオ撮影し、No.7 のホームページに会員限定として

7月31日まで掲載いたしました。

長年ラジオのパーソナリティを担当され、

培われた言葉の大切さについてのお話でした。

予定通りに実施できなかったのはとても残念ですが、

「今できる形」での開催を模索いたしました。



講師 中岡みずえ様 No.7 第二副会長の仁科悦子

近代日本社会を創造したリーダーの一人・渋沢栄一は、没後 90 年が経とうとするまさに歴史上の人物ですが、その過去の人物へのここ数年続いている注目が、今なお衰えを知りません。色あせるどころか、その注目度はさらに増し、反対に一層強く光彩を放つようになっているのです。

注目される一つにリーダーシップの発揮があります。閉塞感あふれる世の中に確固たるビジョンを明確に示し、一筋の光を差し込ませてくれる人物の出現に期待が寄せられるなか、渋沢栄一がその人物像に重ね合わせられるのです。

渋沢 91 年の生涯における様々な場面でリーダーシップを発揮した結果が、数多くの事績として今日に受け継がれているのです。

新たに会社を立ち上げて、その経営を軌道に乗せることは決して容易ではありませんでした。例えば、第一国立銀行(現みずほ銀行)、抄紙会社(現王子ホールディングス)や、大阪紡績(現東洋紡)の事例が見られます。技術面、資金面等でそれぞれが軌道に乗るまでの間の出資者への説明には、さすがの渋沢も進退きわまったといわれています。ただ、渋沢が粘り強く、誠実さをもって説得にあたったことで、株主も理解を示し、長期の無配に耐えるなど応えてくれました。このような苦勞の積み重ねによって、会社は信用を得、普及・定着していったのです。

忍耐力による厚い信用の獲得がリーダーシップ発揮の要素として見えてきます。

その他にも、江戸時代以来の商業・商人蔑視の風潮が残っていたなか、実務能力を向上させるだけでなく、グローバルな視点で経営活動を行える人材の養成を求め、「商法講習所」を、幾度かの経営面での危機、文部省の軋轢に屈することなく乗り越え、やがて東京高等商業学校、東京商科大学へと導き、商業教育の向上、高等化への道筋をつけたり、生活困窮者救済の施設・東京養育院廃止論に抵抗し、しばらく民間の委任経営にて、事業を継続させたり、世界が生き延び、豊かなるためには国際協力がいかに重要であるかを力説して、信念を粘り強く伝え、平和な国際社会へ導こうとしたり、関東大震災時には長期的かつ国際的な視野から、スピーディーできめこまやかな対応が出来る「民」の力を結集し、政府に協力しながら、震災復興に尽力したり、現在の生活保護法のもととなる「救護法」の施行に導いたりと事例をあげれば枚挙にいとまがありません。

渋沢は、最晩年に至っても「これは私の義務でもあります」と言い切る強い意志のもと、まさに老体にむち打ち、しかも病をおしてでも、人々の生活を護るために尽くさんとして先頭に立ち、陳情等に赴き強いリーダーシップを発揮したのでした。

井上潤氏より次のようなメッセージを頂きました。

「講演の概要をお届けします。またの機会に ITC-J 会員の皆さまにお目に掛かれることを楽しみにしております」

ITC-J 大会観光が企画した場所に行ってみた

まず一番に姫路城の歴史探訪をしてみましょう。
姫路駅北口を出て真正面を見ると**国宝姫路城**が威風堂々とそびえています。
国の宝ですが、市民にとっても大切に誇りに思う姫路のシンボルです。



***姫路城**は日本初の**世界文化遺産**です。

白漆喰総塗籠の優美な姿は飛び立つ白鷺に例えられ白鷺城とも呼ばれています。

徳川家康の孫娘千姫は本田忠刻と再婚し姫路城で暮らした10年間が一番幸せだったと言われています。

また黒田官兵衛は姫路城で誕生し、後に秀吉の軍師として手腕を發揮しました。

秀吉も毛利攻略の拠点として大坂城を築くまでの3年間姫路城主でした。後に池田輝政が播磨姫路藩初代藩主となり、姫路城を今も残る姿に大修復しました。

廃城令も出ましたが名古屋城、熊本城等と共に存城しました。さらに太平洋戦争の姫路空襲で町は焦土となりましたが奇跡的に姫路城は生き残りしました。

平成の大修理で大天守保存修理工事が終了し現在の姫路城があるのです。



***城内見どころ**

連立式天守・葵の門・狭間・石落とし・城内道・るの門・扇の勾配

専用アプリをダウンロードしスマートフォン、タブレット端末をかざすと驚きです。

***姫路城西御屋敷跡庭園** 好古園が隣接しています。庭園の佇まいは江戸時代を彷彿とさせ、映画やドラマ等の撮影でも度々使用されています。

***書寫山圓教寺**はロープウェイに乗り4分で山上駅に着き本堂【摩尼殿】まで徒歩約20分です。途中壽量院で食事ができますが予約制です。

圓教寺を創建された性空上人は36歳で出家を許され比叡山で天台教観を学び、僧として修験の山として知られる霧島山、背振山に20年余り籠って修行をされました。

上人は新たな修行を求め書寫山に入山されました。上人の徳と名声は都にまで届き、花山法皇により圓教寺の寺号を授かり、数々の堂塔が整えられ今日の圓教寺の基礎が築かれました。



***姫路名産** 姫路おでん・アナゴ・揖保乃糸・ヤマサ蒲鉾

お城で突撃インタビュー！

- **姫路城 三の丸広場** 西宮の親子連れ
西宮から友人家族とプチ旅行、昨日は星の子館に宿泊し今日姫路城に来ました。
通し柱を見て驚いた。(私が子供の頃に柱が運ばれるのを見物に来たという思い出を話すと、とても喜ばれました。石垣に厄除けの鬼門の印があるのを子供が見つけ自慢げな様子でした。)
- **姫路城 大手門** ベトナム人カップル
お城が有名だから来た。大きさが一番びっくりした。天守閣まで行ったが疲れた。
でも綺麗で来て良かった。
- **姫路城 入城口** 三木市の高齢の御夫婦
姫路城は格が高い！石垣がとても綺麗で天守閣がとても良かった。
三木の城主の別所長治公が用意していた石垣を戦国時代、秀吉に戦いに負け明石城築城にとられ長治公の像を見る度に、子々孫々迄残るものを残せなかったのが残念だろう思う。(傍でご主人が奥様のお話をされているのをニコニコと聞いておられ、微笑ましかった)
- **姫路城 大手門前** 姫路在住 男性
姫路城は天守閣が一番！西側から見た姿が最高に綺麗ですよ。
と通の方の誇らしげな話し方でした。
- **姫路城お堀の前の土産店**
コロナ禍でお城の閉城に伴い店も暇なので閉めていた。
早くお客さんに戻ってきて欲しいですが、どうだか心配です。



インタビューアー 釜田睦子

1. <https://www.itcj.jp/> クリック！
2. 会員専用ページログイン
 ユーザーID 会員番号
 パスワード 会員の姓のローマ字小文字 (例 nihon)

ホームページへのアクセス QR コード

携帯電話のカメラをかざすだけで ITC-J のホームページにアクセスできます。会員専用のサイトに入る方法は同じです。



ITC-J の QR コード



表紙について

「太陽神」 海老原喜之助 1965年 鹿児島市立美術館蔵 45.5×38.0

単純な形態と色彩のコントラスト、そして色の帯を構成し描き出している太陽、馬を操りどこへ行こうとしているのだろうか、前に前に太陽の光を浴びながら。

太陽神



「雨の日」 海老原喜之助 1963年作 東京国立近代美術館蔵 130.3×162.0

渦巻き紋様が集まった雨雲は生き物のように低く垂れこめ、三角形の傘をさす少年が雨合羽を着て歩いている。画面構成上、天と地を分かち緑の線が効果的に配されていて造形的にもユーモラスな味わいがあり、この時期の代表作と言える。

雨の日

編集後記

会報誌第3号発行を終えて

コロナ禍で変更、中止、緊急事態という異常が人々にとっての日常になりつつある日々です。その中であって ITC-J 会員の皆様の様々な取り組みや状況を写真と文章でお伝えできればと依頼しました原稿を遅れることなく書いてくださいました。会員の皆様のおかげで会報誌は第1号、第2号に続き第3号を発行することができました。ありがとうございました。

ITC-J 会員の皆様の責任感と実行力そしてやさしきで発行できた会報誌です。

今期1年間ありがとうございました。

第39期 ITC-J 編集者 小松利香子

編集スタッフ 黒柳美紀子 釜田睦子

大会冊子 クロスワードパズル <<解答>>

A オ	B ン	C ラ	D イ	E ン
-----	-----	-----	-----	-----

1	バ	2	ニ	3	Cラ	ITC-J	4	ロ	ウ	5	カ
6	ハ	ケ	ン	Bイ	E ン	ITC-J					イ
	マ	ITC-J		ブ	ITC-J		7	ゴ	8	リ	ラ
ITC-J	9	Aオ	ITC-J	10	ケ	ITC-J	11	ス			ギ
12	ソ	ウ	13	ホ	ウ	14	コ	ウ		ITC-J	
15	コ	ト	シ	ITC-J		16	ト	ケ	17	Dイ	
18	ネ	ツ	ITC-J		19	デ	バ	イ			ス

ITC-J 宣誓

我々、インタラクティブ トレーニング イン コミュニケーション-ジャパンのメンバーは、世界中の相互理解促進のために、コミュニケーション技術と指導力の向上に努めることをここに誓います。

ITC-J PLEDGE

We, as members of Interactive Training in Communication-Japan, hereby pledge to improve our communication and leadership skills, in order to achieve greater understanding throughout the world.

ITC-J 声明文

Mission Statement of ITC-J

ITC-J の使命は、ITC-J の目的とするコミュニケーション技術と組織運営の技術を習得する機会を会員に提供してリーダーシップをそなえた成熟した社会人を養成し社会に貢献することにある。

